

地方CR活動

鳥取県協会

その他

中学生作文コンクール都道府県別賞「鳥取県 1 等」の賞状授与式を行いました

鳥取県協会は、12月3日に、生命保険文化センター主催「第62回中学生作文コンクール」の都道府県別賞1等の賞状授与式を行いました。

鳥取県では13校から346編の応募があり、鳥取県1等に、鳥取大学附属中学校3年生の仲倉準翔さんが入賞されました。

秋吉鳥取県協会長（第一生命鳥取支社長）より賞状を手渡しました。新聞社の取材もあり、担当教諭も同席されご本人とともに受賞をととても喜ばれていました。

「祖母の笑顔」と題した作文では、祖母が何度もがんを患った時、生命保険に加入していたことで安心して治療に専念できたことや生命保険の大切さを強く感じたことなどが書かれています。作文を書きながら、ご家族からこれまでのいろいろな話を聞き、保険について話し合う良い機会になったそうです。おめでとうございます。

